

令和5年度 浜田市浜田郷土資料館事業計画書

1. 展示事業

- (1) 第一次常設展
【併設コーナー展】 浜田の歴史展 4月5日(水)～6月20日(火)
『令和4年度市民寄贈資料披露展』
(民具、古書籍、古写真、その他)
- (2) 第二次常設展
【併設コーナー展】 浜田の歴史展 7月1日(土)～8月31日(木)
『浜田市名誉市民・佐々木正氏
寄贈資料披露展』
- (3) 第三次常設展
【併設コーナー展】 浜田の歴史展 9月15日(金)～3月15日(金)
『懐かしい、大正・昭和の古民具と
風景・風俗パネル写真展』

* 各常設展では、浜田の歴史展に併せて一部コーナーの特色を出す。
* 企画展示等の内容及び期日については、都合により変更することがある。

2. 資料収集調査事業

- (1) 資料収集 資料購入及び個人、団体からの寄贈受付。
- (2) 資料調査 適正な資料購入及び寄贈受付を図るため、事前に資料等の調査、検討を行う。
- (3) 資料整理 写真撮影、資料分類、カード記載登録等。

3. 友の会活動育成事業 (月1回開催) 会員登録数:45名(令和5年3月末現在)

- | | |
|--------------------|--------------|
| (1) 普通例会(会員発表) 7回 | (4) 講演会 1回 |
| (2) 現地研修旅行(日帰り) 1回 | (5) 総会 1回 |
| (3) 講話 1回 | (6) 自由体験談 1回 |

4. ボランティア活動育成事業 会員登録数:15名、活動保険加入(令和5年3月末現在)

- (1) 展示物の案内、解説、監視。
- (2) 軽量寄贈品の搬入・搬出、簡単な補修。
- (3) その他

令和5年度 金城資料館事業計画

【展示関係】

- ◎ 民俗資料館（開館 50 周年）
 - ・ 常設展「石見の山村生産用具展」
 - ・ 常設展「石見の山村生活用具展」
- ◎ 歴史民俗資料館（開館 45 周年）
 - ・ 常設展「石見のたたら製鉄」(1 階展示室)
 - ・ 常設展「チベット巡礼探検家能海寛展」(1 階展示室)
 - ・ 企画展 Part2「紺屋の型紙展」—江戸時代の紺屋の型紙—
(2 階展示室)

会期 2023 年 6 月 3 日(土) ~ 2023 年 12 月 24 日(日)

※「波佐まるごと博物館」の推進を図るためスタンプラリーを実施する。

【広報関係】

「かなぎ民俗」の発行(3回程度)。文化財啓蒙啓発の発信を図る。

【文化財保護活動】

- ◎ 文化財防火デーに合わせて自衛消防隊員による「消防総合訓練」を実施する。
実施日予定日 2024 年 1 月 27 日(土)

【民俗資料回想セラピー】

- ◎ 福祉施設、高齢者クラブと連携して、認知症の予防抑制に「民俗資料回想セラピー」を推進する。

【資料整備】

- ・ 緒職用具の市指定文化財へ向けての取り組み(継続)。
- ・ 能海寛歴史資料の県指定に向けての整備。

【客員研究員制度】

大学院へ所属して、当資料館の資料を活用して、博士論文、修士論文を著作する客員研究員の受入事業を推進する。(部門：民俗学・考古学・歴史学・冶金学・能海学)

【出前講座】

- ◎ 資料館での民具学習とパワーポイントによる映像学習。出前講座も積極的に推進する。
- ◎ 市内各小学校へ文化財全般にわたる「課外授業」の受入れ周知 PR を行ない積極的に推進する。

【日常管理】

- コロナ感染症予防対策の徹底。
- 来観者の傷害保険の加入。
- 館庭の草刈清掃(毎月一回)
- 積雪期の除雪作業。

令和 5 年度 浜田城資料館事業計画書

1 展示事業

(1) 展示について

展 示 名	期 間	内 容
企画展（前年度継続） 城・町・港	4/1（土） ～5/28（日）	江戸時代の浜田を支えた浜田城や城下、港について紹介する。
企画展 八右衛門と竹嶋一件 特別展 高校生学芸員の研究成果特別展 一ふるさと歴史探究プロジェクト	6/10（土） ～9/24（日）	企画展では浜田の偉人である今津屋八右衛門を通して竹嶋一件について紹介する。 特別展では浜田城や北前船をテーマに高校生学芸員による研究成果を紹介する。
企画展 絵図から見る江戸時代の浜田	10/7（土） ～R6.1/28（日）	江戸時代の各種絵図から浜田の様子を紹介する。
企画展 城下町・浜田と港	R6.2/10（土） ～R6.5/26（日）	浜田城下町と港の様子を示しながら日本遺産・北前船寄港地の認定地を紹介する。

(2) 利用状況について（4月1日～5月31日現在）

展 示 名	期 間	開館 日数	入館 者数	1日平均 入館者数
企画展 城・町・港	4/1～5/28	50日	1,232人	24.64人
合 計		50日	1,232人	24.64人

(3) 学校関係利用について

学校等への周知を行い、利用の促進を図る。

2 普及事業

(1) 企画関係事業について

展示内容や季節などに関連するテーマを設け、館内において、来館者が参加できる事業を企画して実施する。

(2) 学習関係事業について

新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながら、学習会や見学会を計画する。

(3) 支援事業について

令和4年12月から支援するHAMADA教育魅力化コンソーシアム主催の「ふるさと歴史探究プロジェクト 高校生学芸員」については、引き続き、調査・研究検討会を行い、6月10日に浜田城や北前船に関する展示会を開催できるように支援する。

(3) 関連事業について

市民や団体などによる普及事業に協力する。

3 PR事業

展示に関わるPRを除き、浜田城、日本遺産・外ノ浦を紹介するパンフレットを作成し、周知を図る。

また、HPやインスタグラムによる情報発信を図る。